

# 職員用名札デザインを変更

(旧)



(新)



## 旧名札の問題点

- 氏名の認識がしづらい
- 顔写真が入職時のまま
- 一部職員の役職が長すぎて判別出来ない
- ローマ字の必要性に疑問
- 老朽化による汚れが目立つ

## 新名札のこだわり

- 離れたところからでも読みやすくする
- 入職時から変えていない顔写真を撮り直す
- 職種が目立つようにする
- 役職を代表的なものに絞る
- ふりがなを付ける
- 可愛い配色にする

## 中期経営計画2025 広報グループ

リーダー

舟木一夫(理学療法士)

メンバー

三間賢治(臨床検査技師)

滝岡秀紀(診療放射線技師)

赤座和樹(理学療法士)

業務中に患者様から名札の文字が小さくて読み難いと言われる事が度々あります。自分の名札に視線が向いているなあと感じる事もあります。また、職員の「あの人、顔は知っているけれど、なんて言う名前だったかな？」という問題を解決する手段の一つとしても「見やすい名札」は重要であると考え、広報グループの名札変更に向けた「君の名は」活動が始まりました。新しいデザインを考えるにあたり、旧デザインで問題となっている事を踏まえた案を何パターンか作成して職員にアンケートを取りました。そこで見えてきた課題も修正して、患者様だけでなく職員にも気に入ってもらえる名札に仕上がったと思います。個人的には職員約500名の顔写真を撮る大役を任されて大変でしたが、今まで面識の無かった職員とも接する良い経験をさせてもらえたと思っています。写真撮られるのは苦手だと言う職員が多い中でも、素敵な笑顔や良い表情で撮影出来た方もいます。職員とすれ違う際に、少し名札に興味を持っていただけると嬉しいです。